

地域振興推進費事業計画・自己評価書 (実績)

提出区分		実績	整理番号	13	課題区分	C	令和6年(2024年)3月 29日	
横断的な課題		4持続可能な脱炭素社会の地域づくり					上田地域振興局	
地域重点政策		4持続可能な脱炭素社会の地域づくり						
実施機関		上田地域振興局 環境課			担当課	所属	環境課	
事業名		地球温暖化対策及びゼロカーボン実現に向けた断熱講習会開催事業				電話	0268-25-7134	
						E-mail	uedachi-kankyo@pref.nagano.lg.jp	
事業の概要等	目的 (目指す姿)	・地域主導型の再生可能エネルギー事業等の活用に興味を持ち、取り入れようと活動する個人・事業者等の増加により持続可能な暮らしが営まれるエネルギー自立地域の実現を目指す。 ・上田地域の2050ゼロカーボン達成の基盤をつくるとともに、上田地域の魅力発信にも貢献することを目指す。						
	現状と課題	・令和3年6月に策定した長野県ゼロカーボン戦略では、二酸化炭素を含む温室効果ガス正味排出量を2030年度に6割削減し、2050年度にゼロとすることを目指しており、この実現には、経済活動や住民生活など幅広い分野での主体的・積極的な取組が必要で、行政だけでなく事業者や県民など、あらゆる主体と協働した取組が求められる。 ・令和4年度は、ゼロカーボンに取組む企業や団体等の活動を取り上げた番組を制作、地元ケーブルテレビ局において放映を行ったところである。 ・日々の暮らしの中で地球温暖化を体感するようになってきた昨今、ゼロカーボンへの機運醸成から一歩進み、積極的に地球温暖化への適応策を取っていく必要に迫られている。 ・2050ゼロカーボン達成に向けて、今後もさらに多くの住民、企業等の取組主体への普及促進を目指し、継続して啓発に努める必要がある。						
	内容 (変更後の内容)	○地球温暖化対策・断熱等講習会の開催 ・地球温暖化対策の一つである建物断熱化の取組を地域に広めることにより、省エネ、ゼロカーボンが推進されることを目指して断熱講習会を開催する。 ①地球温暖化による暮らしの変化や、生活を守るための「緩和」「適応」策の必要性を学ぶ。 その方法の一つとして建物の断熱の効果を学ぶ(講義) ②県内での断熱ワークショップの事例紹介、自宅のできる省エネ、断熱化の工夫を紹介 ③断熱改修(内窓設置)の方法に関する体験型ワークショップ 開催期日: R5年度後半 開催場所: 上田合庁301会議室、講堂(予定) 時 間: 3時間程度 参集範囲(予定): 一般住民、豊かな環境づくり上小地域会議会員等希望者 上田地域でゼロカーボン推進に取組む団体に業務委託して実施する。						
	事業期間	令和5年(2023年) 9月 ～ 令和6年(2024年) 3月						
事業費等	(単位: 円)							
	事業を構成する細事業名等		実施内容		計画(実績)額		備考	
	地球温暖化対策(断熱)講習会		講義、事例紹介、断熱講習		285,000		NPO法人上田市民エネルギーへの業務委託	
		合 計		285,000				
指標及び達成状況	成 果 指 標			目標値		成果		達 成 状 況
	参加者アンケートによる満足度評価(5段階)			3.5以上		4.5		● 達 成
	講習会参加者数			50人		64人		○ 一部達成
	ワークショップ参加者数			20人		30人		○ 未 達 成
事業実績・成果	【実績】令和6年1月20日(土)に「断熱改修はじめての一步」を以下の内容で開催。 ○第一部 13:00～14:20(上田合同庁舎講堂)参加者 64名 講演「断熱改修はじめての一步」講師 木下史朗さん(断熱推進イニシアチブ合同会社代表) ミニレクチャー「ホームセンターの内窓キットDIYのツボ」講師 窪田智文さん(有限会社クボケイ 建具・家具担当) ○第二部 14:40～16:30(地域振興局301会議室にホームセンターで購入した内窓キットを設置)参加者30名 内窓キットDIYワークショップ 講師 窪田智文さん(有限会社クボケイ 建具・家具担当) ○取材: 東信ジャーナル、信州民放、新建新聞社、読売新聞、リクルートSUUMO 【成果】 ○地球温暖化やエネルギーコスト上昇による社会情勢により省エネへの意識が高まるなか、身近なホームセンターで材料を購入することによりコストを抑えた内窓設置という実現性、即効性の高い対策が提案できた。参加者満足度が高く、住民のニーズに合致した企画であった。 ○301会議室は内窓を設置したことにより窓の表面温度が5～10度上昇。この断熱効果により冷暖房の消費量が抑えられることとなり、省エネ、二酸化炭素排出量削減に貢献。							
	今後の方向性		ゼロカーボンの取組を地域住民のニーズに絡めた体験型の企画を検討する。					